2024 年 10 月 4 日

通貨ニュース

新興国：新興国製造業 PMI は 20 か月ぶりに 50 割れを記録

金融市場部
マーケット・エコノミスト
長谷川　久悟
03-3242-7065
kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp

S&P Global 社が集計するグローバル購買担当者指数（PMI）によれば、9 月製造業 PMI は 48.8 と 8 月（49.6）から低下し、3 か月連続で中立水準（＝50）を割り込んだ。先進国（48.3→47.5）は構成項目が全体的に悪化し、24 か月連続で中立水準割れを記録。片や、新興国（50.8→49.8）は新規受注の悪化が響き、20 か月ぶりに中立水準を割り込んだ（図表 1、2）。また、グローバル非製造業 PMI（53.8→52.9）は 3 か月ぶりに低下。内訳を確認すると、先進国（54.3→53.4）、新興国（52.8→51.7）と揃って低下した。

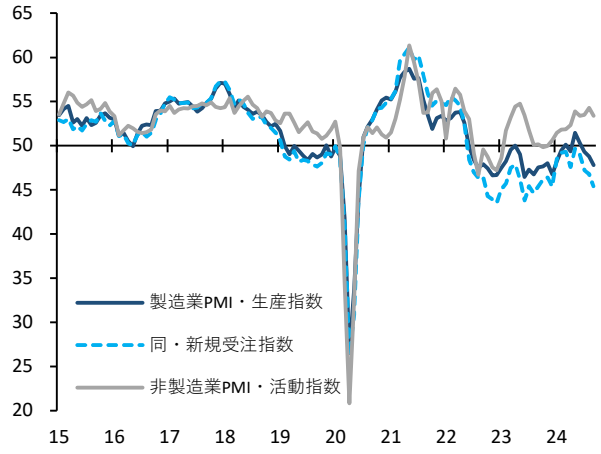
これらを合わせたコンポジット PMI は 52.0 と前月（52.8）から低下も、11 か月連続で中立水準超えを維持。世界の GDP 成長率は 4～6 月期に+2.5%（前期比年率）と、前四半期から伸びが減速した（図表 3）。PMI の推移を確認する限り、7～9 月期も鈍化を継続させていると推察される。

製造業 PMI に関し、グローバルな金融政策動向を占う上で重要な、価格関連の指数を確認したい。仕入れ価格・出荷価格は、9 月に揃って低下した（図表 4）。今年に入って以降、特に仕入れ価格指数の上昇が目立っていたことは過去の本欄でも指摘したが、7～9 月期にかけては落ち着きを取り戻している。需要の低迷、および当該期間における資源価格の低下基調が、財分野のインフレ再燃懸念を後退させているのだろう。もっとも、足許では中東情勢が悪化の一途を辿っており、資源価格の動向次第では川上におけるインフレ圧力が再燃する可能性はあるだろう。

製造業 PMI の構成指数別では、入荷遅延以外の 4 項目が PMI の低下に寄与した。生産指数は先進国主導で低下し、前月に続き中立水準割れを記録（図表 5）。新規受注は新興国主導で悪化し、3 か月連続で中立水準を割り込んでいる（図表 6）。また、雇用は先進国主導で低下、前月に続き中立水準割れを記録（図表 7）。加えて、購買品在庫は総じて低下し、7 か月連続で中立水準を割り込んでいる（図表 8）。生産見通しの停滞が、在庫圧縮の流れに寄与している。一方で、入荷遅延（逆インデックス）は低下し、4 か月連続で中立水準を割り込んでいる。需要の弱まりを考慮に入れれば、引き続き世界的な海運ルートの乱れなどを反映している可能性が高いだろう。

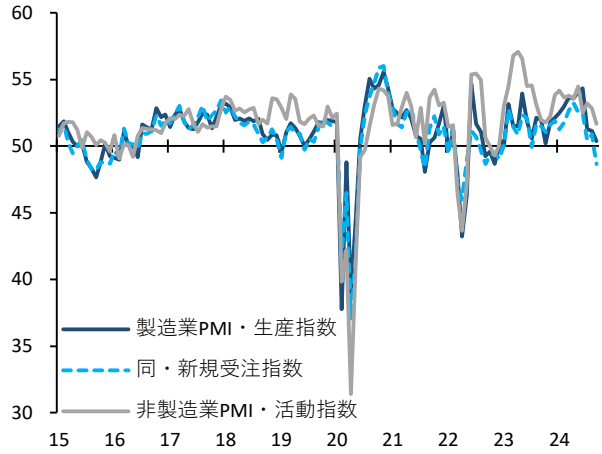
個別の新興国では、ベトナム製造業 PMI の軟調さに着目したい（図表 14）。9 月分の結果は 47.3 となり、10 か月ぶりの低水準に沈んだ。構成項目を確認すると、新規受注の急落（55.2→45.9）が目につく。新規輸出受注の落ち込みは限定的であり、内需主導の見通し悪化と考えられる。8 月には、大型な台風 11 号（ヤギ）がベトナムを襲ったことは本邦でも報道されており、それによる甚大な被害の影響が大きいようだ。もっとも、より中期の先行きを示す生産見通しは 67.1 とむしろ上昇しており、あくまで一時的な要因による景況感悪化との解釈が妥当であろう。自然災害由来の供給網の乱れも懸念される状況だが、PMI の価格関連の指数を確認する限り、コスト増大には至っていないように思える。

図表 1:先進国



出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 2:新興国

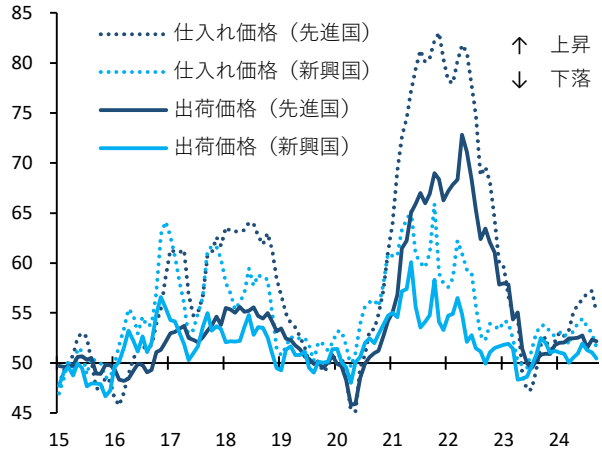


出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 3:グローバルのコンポジット PMI と GDP 成長率

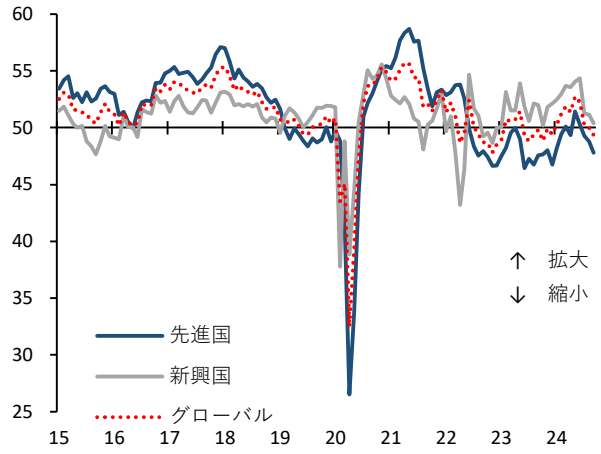
出所:S&P Global、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 4:製造業 PMI・価格指数



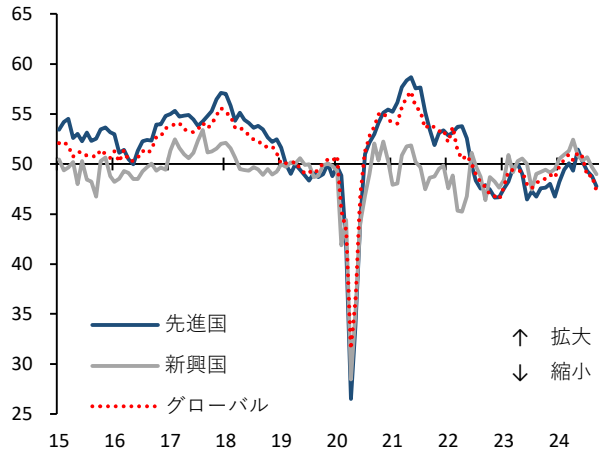
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 5:製造業 PMI・生産指数



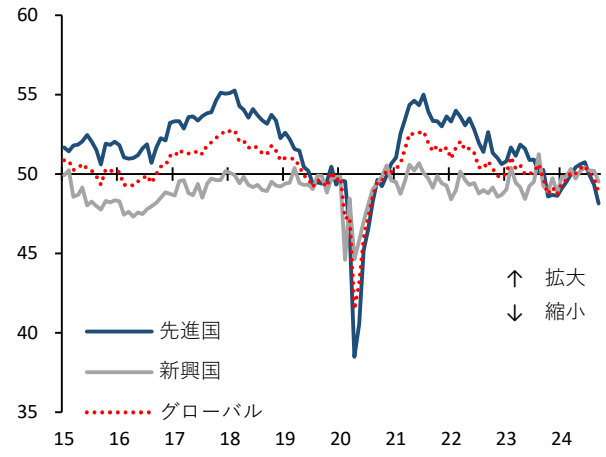
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 6:製造業 PMI・新規受注指数



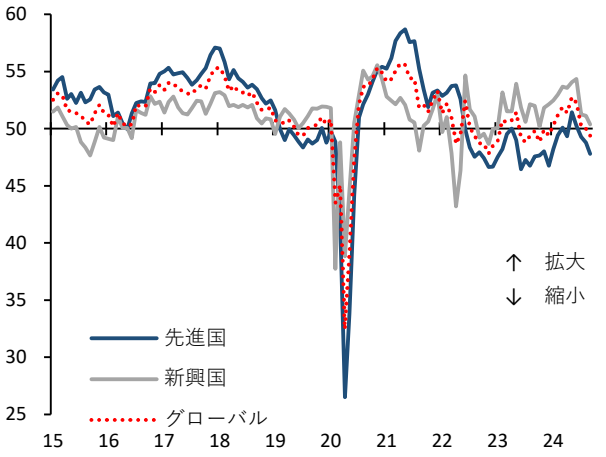
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 7:製造業 PMI・雇用指数



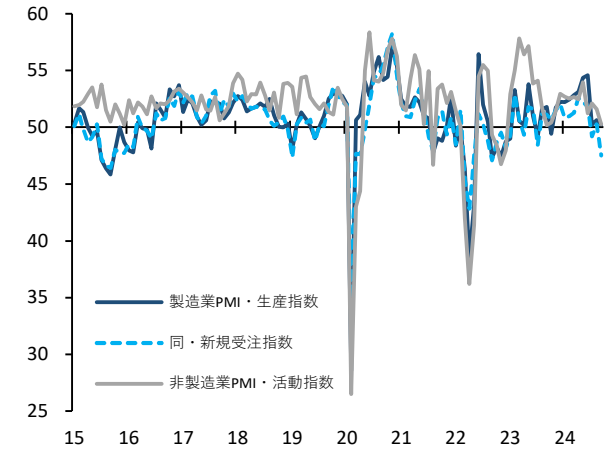
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 8:製造業 PMI・購買品在庫指数



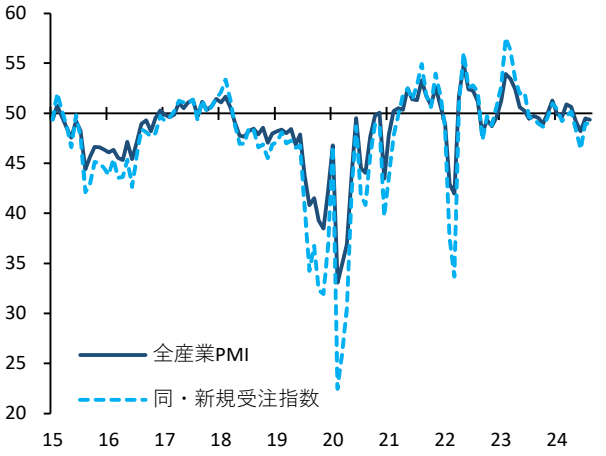
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 9:中国



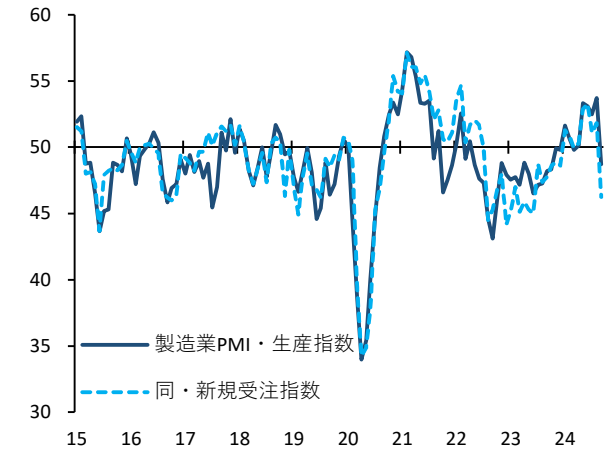
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 10:香港



出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 11:韓国

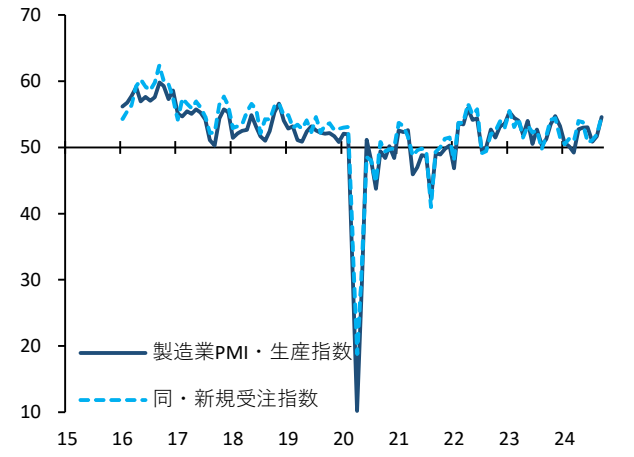


出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 12:台湾

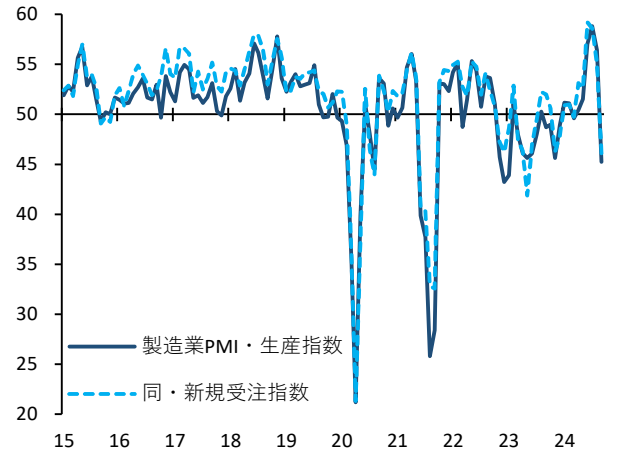
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 13:フィリピン



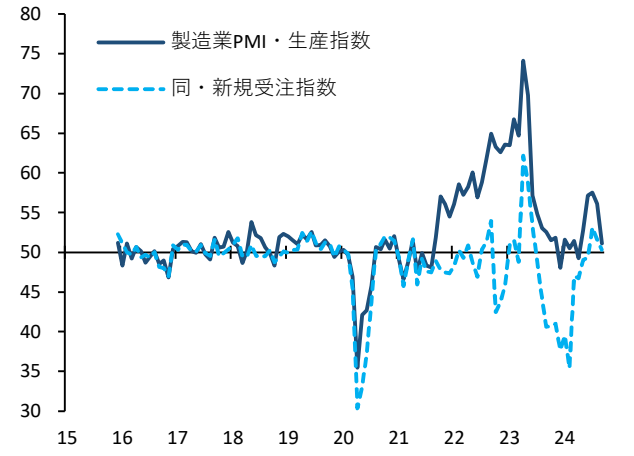
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 14:ベトナム



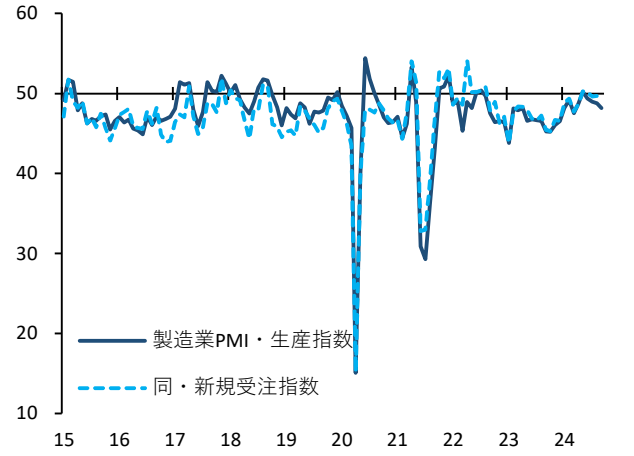
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 15:タイ



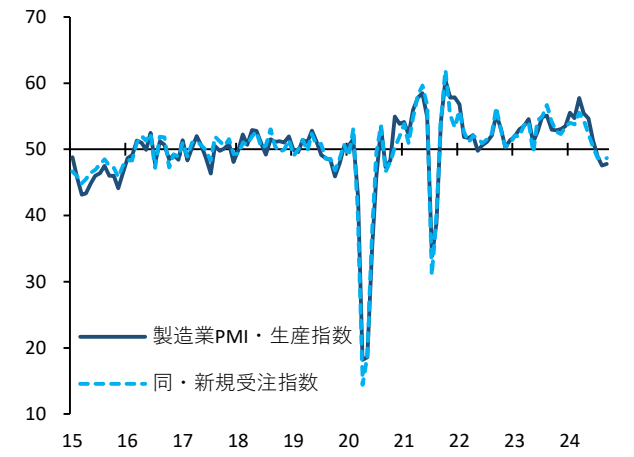
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 16:マレーシア



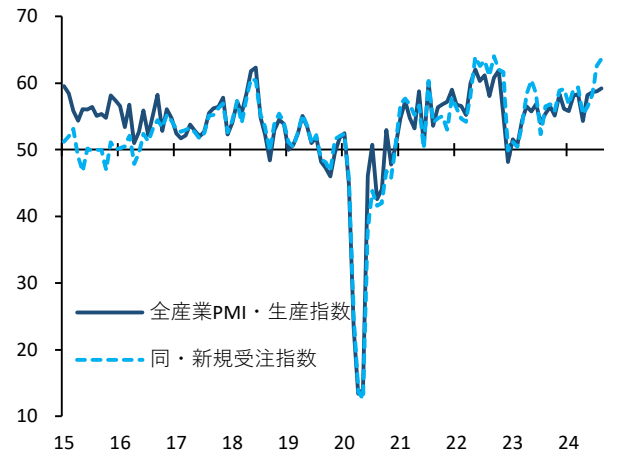
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 17:インドネシア



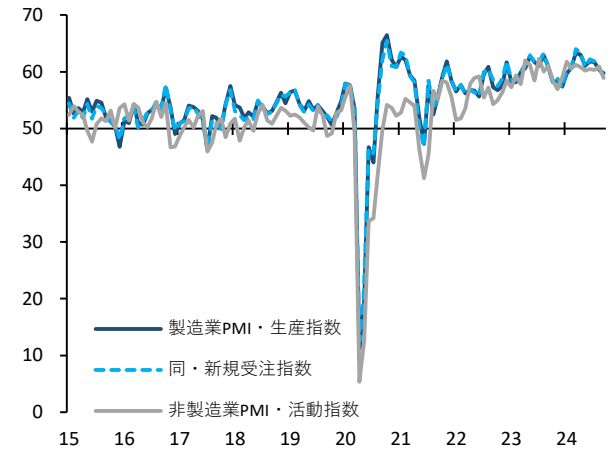
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 18:シンガポール



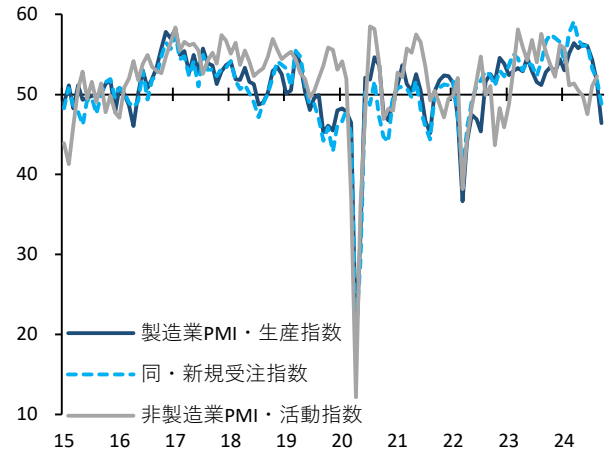
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 19:インド



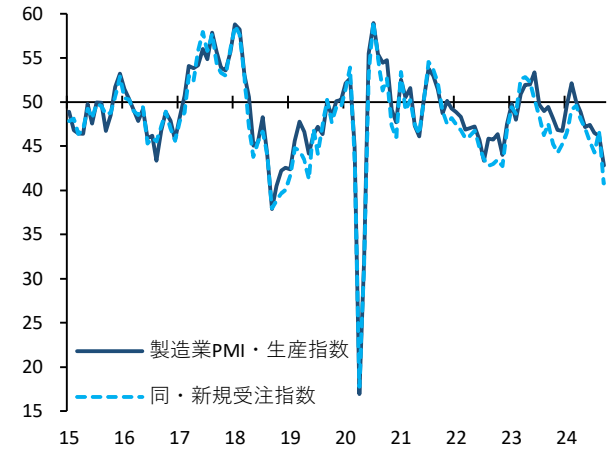
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 20:ロシア



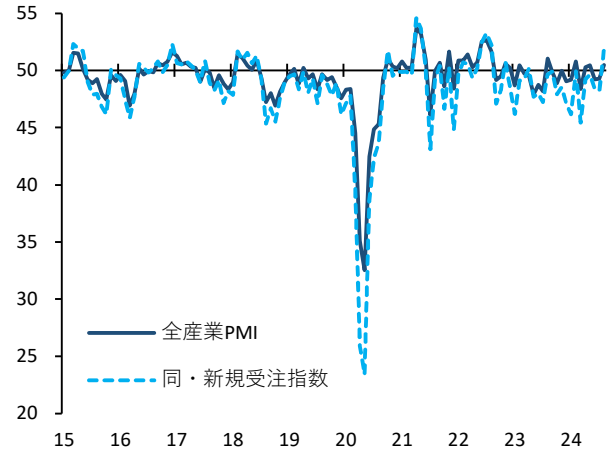
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 21:トルコ



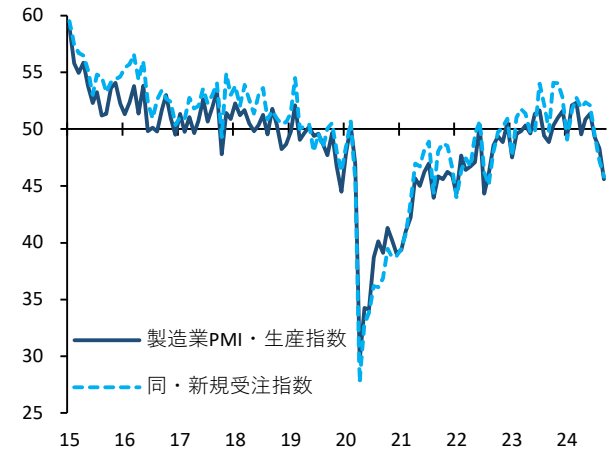
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 22:南アフリカ



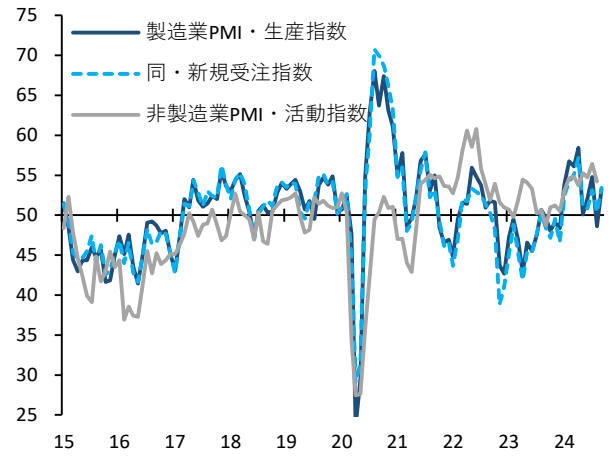
出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 23:メキシコ



出所:S&P Global、みずほ銀行

図表 24:ブラジル



出所:S&P Global、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。